

# 業界団体の目標指標の推移

別添2

## 【目標指標の推移の分類表】

### ○目標の種類

- I. CO2排出量またはエネルギー消費量
- II. CO2排出原単位またはエネルギー消費原単位
- III. I又はII以外の目標

### ○数値目標に対する2005年度の推移

- A. 目標を既に達成している
- B. 目標に対して概ね達成する数値で推移している。
- C. 目標に対して大幅に未達成となっている。

### ○目標の引き上げについて

- ①目標引き上げを実施
- ②目標引き上げを未実施
- ③今回新たに目標を設定したところ

(分類標記方法例 I-A-①)

背景の色:黄色は「目標引き上げを実施」した団体、  
青色は「目標を既に達成しているものの、目標引き上げを未実施」の団体。

部門	業種	目標指数	目標値	数値目標						分類
				2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度目標	
産業部門	日本造船工業会・日本中小型造船工業会	エネルギー使用原単位 (KWH/鋼材加工重量トン)	1990年度比 10%程度削減	2001年度 14.0%	2002年度 9.0%	2003年度 7.0%	2004年度 14.0%	2005年度 11.0%	2010年度目標 10.0%	II-B-②
	日本船用工業会	エネルギー使用原単位 (MJ/生産馬力)	1990年度比 20%削減 (今回、目標引き上げ 6%→20%)	2001年度 —	2002年度 12.0%	2003年度 13.0%	2004年度 12.0%	2005年度 16.0%	2010年度目標 20.0%	II-B-①
	日本舟艇工業会	エネルギー使用原単位 (MJ/生産馬力)	2002年度比 18%削減 (今回、目標を新たに 設定)	2001年度 —	2002年度 (基準年)	2003年度 7.0%	2004年度 15.0%	2005年度 16.0%	2010年度目標 18.0%	II-B-③
	日本鉄道車輛工業会	CO2排出原単位 (万t-CO2/売上高)	1990年度比 10%改善	2001年度 23.0%	2002年度 36.0%	2003年度 34.0%	2004年度 54.0%	2005年度 48.0%	2010年度目標 10.0%	II-A-②
業務部門	日本ホテル協会	1会員あたりの電力使用量	1995年度比 6%削減	2001年度 —	2002年度 —	2003年度 —	2004年度 —	2005年度 11.5%	2010年度目標 6.0%	II-A-②
	国際観光旅館連盟	1軒あたりのCO2排出量	1997年度比 6%改善	2001年度 2.8%	2002年度 —	2003年度 3.6%	2004年度 —	2005年度 5.8%	2010年度目標 6.0%	II-B-②
	日本観光旅館連盟	電力使用量 (kw)	1999年度比 4%削減	2001年度 1.0%	2002年度 3.0%	2003年度 4.0%	2004年度 2.0%	2005年度 ▲4.0%	2010年度目標 4.0%	I-B-②
	日本倉庫協会	エネルギー使用原単位 (リットル/㎡)	1990年度比 8%削減 (今回、目標を新たに 設定)	2001年度 1.0%	2002年度 ▲1.0%	2003年度 2.0%	2004年度 4.0%	2005年度 3.0%	2010年度目標 8.0%	II-B-③
	日本冷蔵倉庫協会	エネルギー使用原単位 (kwh/設備トン)	1990年度比 8%削減	2001年度 10.0%	2002年度 11.0%	2003年度 12.0%	2004年度 9.0%	2005年度 6.0%	2010年度目標 8.0%	II-B-②
	日本自動車整備振興会連合会	フロン破壊量 (トン)	2004年度比 10%改善	2001年度 —	2002年度 —	2003年度 —	2004年度 (基準年)	2005年度 165.0%	2010年度目標 10.0%	III

部門	業種	目標指数	目標値	数値目標						分類
				2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度目標	
運輸部門（鉄道）	JR北海道	消費エネルギー原単位 (kwh/車キロ)	1995年度比 6.9%改善	2001年度 6.9%	2002年度 5.3%	2003年度 8.2%	2004年度 7.6%	2005年度 6.6%	2010年度 目標 6.9%	Ⅱ-B-②
		省エネ車両導入比率 (%) (電車) (省エネ車両数(電車)/ 保有車両数(電車))	1995年度比 75% (今回、目標引き上げ 70%→75%)	62.6%	65.8%	70.6%	71.2%	73.1%	75.0%	Ⅲ-B-①
		省エネ車両導入比率 (%) (気動車) (省エネ車両数(気動車)/ 保有車両数(気動車))	1995年度比 30% (今回、新規目標追 加)	27.4%	27.4%	27.4%	27.4%	27.8%	30.0%	Ⅲ-B-③
	JR東日本	消費エネルギー原単位 (MJ/車キロ)	1990年度比 19%改善 (今回、目標引き上げ 15%→19%)	2001年度 9.0%	2002年度 10.0%	2003年度 11.0%	2004年度 13.0%	2005年度 15.0%	2010年度 目標 19.0%	Ⅱ-B-①
		CO2総排出量 (万t-CO2)	1990年度比 22%削減 (今回、目標引き上げ 20%→22%)	17.1%	15.9%	21.3%	13.5%	6.5%	22.0%	Ⅰ-B-①
		省エネ車両導入比率 (%) (省エネ車両数/保有車 両数)	82%以上 (今回、目標引き上げ 80%→82%)	2001年度 63.0%	2002年度 68.0%	2003年度 72.0%	2004年度 76.0%	2005年度 81.0%	2010年度 目標 82.0%	Ⅲ-B-①
	JR東海	消費エネルギー原単位 (MJ/車キロ)	1995年度比 7%改善	2001年度 11.0%	2002年度 13.0%	2003年度 15.0%	2004年度 12.0%	2005年度 12.0%	2010年度 目標 7.0%	Ⅱ-A-②
		省エネ車両導入比率 (%) (省エネ車両数/保有車 両数)	新幹線100%  在来線電車60%  在来線気動車100%	2001年度 100.0%	2002年度 100.0%	2003年度 100.0%	2004年度 100.0%	2005年度 100.0%	2010年度 目標 100.0%	Ⅲ-B-②
				61.0%	61.3%	61.3%	61.3%	61.3%	60.0%	
				96.5%	97.4%	97.4%	97.4%	97.4%	100.0%	
	JR西日本	消費エネルギー原単位 (kwh/車キロ)	1995年度比 6.2%改善	2001年度 4.6%	2002年度 4.0%	2003年度 6.5%	2004年度 5.7%	2005年度 5.0%	2010年度 目標 6.2%	Ⅱ-B-②
		省エネ車両導入比率 (%) (省エネ車両数/ 総車両数)	新幹線100%  在来線電車50～60%	81.3%	87.7%	90.2%	92.4%	94.1%	100.0%	Ⅲ-B-②
JR四国	消費エネルギー原単位 (MJ/車キロ)	1990年度比 18.5%改善 (今回、目標引き上げ 10.9%→18.5%)	2001年度 16.2%	2002年度 17.1%	2003年度 17.8%	2004年度 15.9%	2005年度 16.8%	2010年度 目標 18.5%	Ⅱ-B-①	
	省エネ車両導入比率 (%) (省エネ車両数/ 総車両数)	72%以上 (今回、目標引き上げ 70%→72%)	63.5%	63.5%	65.0%	65.1%	65.0%	72.0%	Ⅲ-B-①	
	列車キロを分母とした消 費エネルギー原単位 (MJ/車キロ)	1990年度比 17.5%改善 (今回、新規目標追 加)	11.0%	12.5%	14.3%	13.6%	14.9%	17.5%	Ⅲ-B-③	
JR九州	消費エネルギー原単位 (MJ/車キロ)	1990年度比 6%改善	2001年度 15.0%	2002年度 14.0%	2003年度 13.0%	2004年度 12.0%	2005年度 13.0%	2010年度 目標 6.0%	Ⅱ-A-②	
	省エネ車両導入比率 (%) (省エネ型車両数/使用 車両数)	60%以上	51.6%	51.9%	55.1%	56.8%	57.9%	60.0%	Ⅲ-B-②	
JR貨物	消費エネルギー原単位 (Wh/トンキロ)	1995年度比 2%改善	2001年度 ▲2.2%	2002年度 ▲3.3%	2003年度 2.2%	2004年度 1.1%	2005年度 1.3%	2010年度 目標 2.0%	Ⅱ-B-②	
	省エネ車両導入比率 (%) (省エネ型車両数/電気 機関車車両数)	30%以上	11.2%	13.1%	15.7%	18.3%	21.6%	30.0%	Ⅲ-B-②	
日本民営鉄道協会	エネルギー使用原単位 (MJ/車キロ)	1990年度比 10%削減	2001年度 8.0%	2002年度 8.0%	2003年度 10.0%	2004年度 9.0%	2005年度 9.0%	2010年度 目標 10.0%	Ⅱ-B-②	

部門	業種	目標指数	目標値	数値目標						分類
				2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	
運輸部門 (自動車)	日本バス協会	CO2排出原単位 (万t-CO2/実車キロ)	1997年度比 10%改善 (今回、目標を新たに 設定)	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	II-B-③
				3.0%	4.0%	4.0%	7.0%	8.0%	10.0%	
	全国乗用自動車連合 会	CO2排出量 (万t-CO2)	1990年度比 6%削減 (今回、目標を新たに 設定)	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	I-A-③
				3.9%	2.4%	3.9%	9.6%	11.2%	6.0%	
	全日本トラック協会	CO2排出原単位 (kg-CO2/トンキロ)	1996年度比 30%削減 (今回、目標引き上げ 10%→30%)	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	II-B-①
				7.0%	7.0%	13.0%	19.0%	24.0%	30.0%	
	全国通運連盟	CO2排出量 (万t-CO2)	1998年度比 11%削減 (今回、目標引き上げ 6%→11%)	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	I-B-①
				4.2%	4.5%	4.5%	4.7%	6.3%	11.0%	
運輸部門 (海運)	日本船主協会	CO2排出原単位 (万t-CO2/輸送トン)	1990年度比 10%削減	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	II-A-②
				15.0%	20.0%	22.0%	19.0%	21.0%	10.0%	
	日本内航海運組合総 連合会	CO2排出原単位 (万t-CO2/輸送トンキ ロ)	1990年度比 3%削減	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	II-B-②
				▲8.0%	▲7.0%	▲10.0%	▲1.0%	▲4.0%	3.0%	
	日本旅客船協会	エネルギー消費原単位 (MJ/総トン)	1990年度比 3%削減	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	II-B-②
				▲1.0%	▲4.0%	▲19.0%	1.0%	▲7.0%	3.0%	
	日本港運協会	CO2排出原単位 (万t-CO2/船舶積卸・ 沿岸荷役トン数)	— (2007年内に設定予 定)	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	—
				—	—	—	—	(基準年)	—	
運輸部門 (航空)	定期航空協会	CO2排出原単位 (万t-CO2/座席キロ)	1990年比 10%削減	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2010年度 目標	II-A-②
				11.0%	13.0%	11.0%	12.0%	12.0%	10.0%	